

令和元年度 行政評価表: 消防調整課

【Plan】計画 / 【Do】実施																	【Check】評価 / 【Action】改善														
施策名	事業名	事業・取組概要	事業評価の活動指標(目標・実績)									事業評価の成果指標(目標・実績)									H30年度		R1年度		事業成果の評価		予算・コストの評価		見直しの方向性(担当者評価)		
			指標名等		H30年度			R1年度			指標名等		H30年度			R1年度			決算額 (千円)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	成果向上 余地はあるか	評価の理由	コスト削減 余地はあるか	評価の理由	1次評価(担当者評価)		2次評価			
			指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率								事業評価	評価の理由	R3年度予算要求の方向性	所属長評価		
防災体制の整備	伊万里・有田消防組合運営負担金	災害のない、また、災害によって受ける被害の軽減による、安全・安心のまちづくりのための消防力の充実強化を図る。 ・消防施設の充実強化 ・消防行政の総合的な企画及び調整に関する業務 ・消防職員の任命、設備の維持管理に関する業務 伊万里市・有田町で共同運営する伊万里・有田消防組合を支援する。	人件費負担金	千円	781,117	781,117	100%	766,188	766,188	100%	人件費負担金	千円	781,117	781,117	100%	766,188	766,188	100%	870,628	884,741	884,741	なし	消防組合が実施する事業に対する支援のため、成果向上の余地はない。	なし	義務的経費であり、コスト削減の余地はない。	維持	適正に行われており見直し余地はない。	大規模複雑多様化している災害に対応するため、必要不可欠な資機材等について適切な予算要求を行う。	維持	大規模な自然災害が多発するなど災害様式も変化しており、今後も組合の活動に支障がないよう適正な業務が必要である。	
防災体制の整備	消防団運営事業	消防団は幅広い分野で地域防災の要として重要な役割を果たしている。市民に安心安全を提供し、それらの活動が安全確実、さらには迅速に実施できるよう消防装備及び待遇の充実を図る。	更新又は新たに整備した装備品の種類	種類	5	5	100%	6	6	100%	装備品を配備した分団数	分団数	11	11	100%	11	11	100%	83,921	86,079	85,448	中	装備を充実させたことで、消防団員の活動に対する安全性が向上した。	なし	大規模複雑化、多種多様化する災害に対し、市民に安心安全を提供するため、また、消防団員の安全を確保するため、さらなる装備の充実が必要である。	維持	大規模複雑化、多種多様化する災害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、今後も装備品更新及び導入が必要である。	市民に安心安全を提供するために活動を行う消防団員の安全確保のため、消防団の装備の基準を基に本市において必要な装備品(資機材)を見極め適切な予算要求を行う。	維持	消防団員の安全装備については改善が進んでいるが、活動における資器材の整備も必要である。	
防災体制の整備	消防団車両管理事業	小型動力ポンプ積載車、積載車及び小型動力ポンプの更新に係る事業であり、経過年数に基づき普通自動車35年、軽自動車25年、小型動力ポンプ30年を基準に年次的な更新を図っている。 ・小型動力ポンプ積載車 66台 ・小型動力ポンプ付消防台車 3台	小型動力ポンプ積載車、積載車及び小型動力ポンプ	台	2	2	100%	2	2	100%	更新した台数	台	2	2	100%	2	2	100%	9,055	9,344	9,259	中	車両が更新されたことで消防力を維持することができた。	なし	災害活動には、一定の装備が必要不可欠であり、コスト削減の余地はない。	維持	県内他市町の消防団積載車の更新基準等と比較すると、更新までの期間が著しく長い。しかしながら、今年度も積載車及び小型動力ポンプについては突発的な故障等もなく、年次計画どおり更新ができた。	年次計画に沿った予算要求を行っていく。最低でも現在の年次計画に沿った更新を行っていきたい。	維持	消防団車両等については適切な維持管理と計画に沿った更新により維持できている。しかし故障時の部品の供給等を考慮すると更新期間の短縮が望ましいところである。	
防災体制の整備	消防団施設整備支援事業	各地区から消防団施設の補修・新設に対する補助金の要望を受理し、補助金を交付する。 伊万里市消防施設整備事業、補助の対象施設 新設及び補修 1. 小型動力ポンプ積載車格納庫 2. 小型動力ポンプ格納庫 3. ホース乾燥塔	各種新設・補修件数	件	1	1	100%	2	2	100%	不具合・トラブル件数	件	0	1	未達成	0	0	100%	384	1,508	1,508	中	予算が措置されれば、施設が整備され消防団員の福利厚生面が充実される。	なし	本事業は、補助事業であることから、要望に対して補助金交付要綱に基づき補助金を交付しており、削減する余地はない。	維持	各地区所有の消防施設に対する支援を行うことで、消防力の維持と向上を図ることができた。同時に消防団員の福利厚生面の向上が図られた。	随時、関係機関からの要望に対応していく。	維持	消防団活動の拠点である格納庫等の維持管理は、積載車、小型動力ポンプ、資器材等の維持管理、防犯及び団員の福利厚生面から非常に重要であり、管理する地区の要望に対応することができている。	
防災体制の整備	消防用設備管理事業	市が保有する消防用設備を管理する。各地区から消防用設備の補修・新設に対する補助金の要望を受理し、審査を行い補助金を交付する。 新設及び補修 ・防火水槽	各地区が保有する防火水槽の補修件数	件	2	2	100%	5	5	100%	市が保有する消防用設備の補修件数	件	1	1	100%	1	1	100%	4,618	6,964	6,775	中	予算が措置されれば、消防用設備の整備により消防力が強化される	なし	本事業は、消防用設備の管理及び補助事業であることから、削減する余地はない。	維持	市が保有する消防用設備を適切に管理し、各地区所有の消防用設備に対する支援を行うことで、消防力の維持と向上を図ることができた。	随時、関係機関からの要望に対応していく。	維持	消防用設備は火災発生時における消火活動において不可欠なものであり、適切に維持管理ができていない。今後老朽化する地下式防火水槽の維持については検討する必要がある。	